

M. ハイデルベルガー教授 講演研究会

グローバル COE「死生学の展開と組織化」 主催
哲学会・哲学研究室 共催

このたびチュービンゲン大学のミハエル・ハイデルベルガー教授が来日されます。

グローバル COE「死生学の展開」では、この機会を利用して、ハイデルベルガー教授の講演研究会を開催することとなりました。

ハイデルベルガー教授は、科学哲学、因果論、確率論、心理学者フェヒナーの研究などで著名な哲学者であり、主な著書として、*Nature from Within: Gustav Theodor Fechner's Psychophysical Worldview*, University of Pittsburgh Press, 2004, *History of Philosophy of Science: New Trends and Perspectives*, (= [Vienna Circle Institute Yearbook](#), Band 9), Dordrecht: Kluwer Academic Publishers 2002, *The Probabilistic Revolution, Bd. 1: Ideas in History*, MIT Press/ Bradford Books 1987 などがあります。

今回は、下記のタイトルのもと、生命概念についての根源的な問いをめぐってお話をさせていただく予定です。使用言語は英語で、通訳は特につけません。講演原稿は、準備が間に合えばこちらで用意いたします。参加自由ですので、ご関心のある方はどうかふるってご参集ください。

また、講演後の懇親会も予定していますので、そちらにもぜひご参加ください。

講演者： **Michael Heidelberger** (Tübingen 大学教授)

日時：2007年10月23日(火) 午後5時より

場所：東京大学文学部哲学研究室 (本郷キャンパス法文2号館2階)

講演タイトル：

**Lifeless objects and living beings: chances for
a neo-Aristotelian approach?**

オーガナイザー ノ瀬正樹教授

東京大学大学院人文社会系研究科哲学研究室

グローバル COE「死生学の展開と組織化」

113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 Tel:03-5841-3739

e-mail: coe21@l.u-tokyo.ac.jp

<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/shiseigaku/index.html>